

## フラワーレメディについて (4)

バッチフラワーレメディを、使用し始めて 6 年程になります。イギリスのバッチ医師が自然の植物の中から心を癒すものを発見し治療に使用し素晴らしい成果をあげました。1936 年彼の没後も正確に引き継がれて、今や 60 か国で愛用されています。大変優れた医師であったそうですが、彼は病気の背後にある心の問題こそ、病気を治すのに注目すべきことだと、診療所を閉じ、亡くなるまでに、全てのレメディを発見したのです。

おかげさまで私たちはこのメディの恩恵に与ることができます。38 種類のネガティブな心の状態に合わせて、助けてもらうことができるのです。例えば、様々なトラウマ、怒り、被害者意識、自己嫌悪、不安、絶望、自信喪失、心配性、子供の夜泣き、やきもち、イライラ、感情の暴発、同じ失敗を繰り返す、などに、それぞれを改善するレメディがあります。効果は、2~3 週間で出てくる場合が多いですが、中には数日で改善することもあります。

病気の治療を続けてきて思うことは、不安や恐怖などネガティブな感情を抱え続けている方は、治りが悪く、明るく、前向きの方は治りやすいのです。

心の思いの力は、凄いものがあります。過去の経験があった為と思うのですが、サバアレルギーの方に、サバの皮膚テストをします、と告げて、生理食塩水と「サバエキス」の皮膚テストを行います。しばらくすると、「サバエキス」の所が赤くなり痒みがでてきます。でも、実は両方とも生理食塩水だったのです。また、次のような実験もあります。耳鼻科の先生が、今から「スギ花粉」を蒸気に混ぜて流しますので、症状が出た方は手をあげて下さい、とお願いするとだんだん手が上がり、くしゃみや鼻水、目の痒みなどが、誘発される方が出てくるのですが、実は、水だけなのです。

このような心の力を、ポジティブに使えば状況がかなり悪くても、改善する力にすることができます。プラシーボ効果も、素晴らしいではありませんか。米国では、医療機関で処方された薬での死亡が年間に 10 万人を超えと言われているのですから。

私は、心の問題に、立ち入って様々にお聞きすることが苦手で、必要なものを ORT で調べていきます。そこで、なぜ、そのレメディが必要なのか、をご自分の心に問うてみて下さい。それだけで治っていかれる方もおられます。ご自分で心のコントロールができますと、バッチフラワーレメディもだんだん不要になります。

バッチ先生に見習って日本のお花でも、その花に特有な人の心への働きがあると思いますので、発見、研究、が進んでいくことを願っています。

鈴木 富美